

株式会社バルコム

広島県広島市

需要獲得
サービス

モータースポーツと観光を組み合わせた事業を創造 地域のスポーツと伝統文化の支援にも取り組む

同社は、1967年の創業以来、事業の基軸である自動車および自動二輪車販売とメンテナンス業を、広島をはじめ岡山、山口、福岡、東京、熊本で展開している。併せて不動産業や、太陽光発電、飲食店事業、海外事業等、多角的な経営をしている。設立50周年を迎えた2017年には宿泊事業や、飲食事業、外国人富裕層をターゲットにしたインバウンド等の観光関連事業等にも挑戦しており、次の半世紀に向けた新たな需要獲得に向けて積極的に取り組んでいる。

所在地 広島県広島市安佐南区中筋3-8-10
電話/FAX 082-870-2600/082-870-2860
URL <https://www.balcom.jp>
代表者 代表取締役 山坂 哲郎

設立 1967年
資本金 5,000万円
従業員数 88人



新型コロナウイルス感染症のリスクを極力抑えた「安全で安心な」地域観光の提供

二輪車の交通安全を祈願する目的で、広島県北広島町長笹地区にオートバイ神社を建設。全国にあるオートバイ神社13社のうちの1社ということから年間約4,000人もバイカーが訪れている。新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえたさらなる需要獲得に向けて、密にならない一棟建の宿泊施設を2021年6月オープン。ファミリー向けDIY教室も検討中。バイカーを含めた安全・安心を求める観光客に対して、今まで以上に「安全・安心」を確保した取組を全面的に進めて行く。



長笹地区のオートバイ神社

プロバスケットボールチームの支援や災害支援を含む地域社会に貢献する活動の実施

同社は、経営理念の四つの満足（お客様の満足、社員の満足、会社の満足、社会の満足）を掲げ、地域社会への貢献に努めている。広島が拠点のバスケットチーム・広島ドラゴンフライズを後援し、プロスポーツを通じた地域活性化に寄与している。また、2018年には障害者ヨットレース世界大会の開催にも協力した。地域災害での被災者支援において、2014年の広島土砂災害では、広島土砂災害義援金と各店舗での募金を寄付。その後も、2018年の西日本豪雨災害義援金等でも被災者の支援をおこなっている。



広島ドラゴンフライズ

地域の自然や伝統文化を再編集し高付加価値化、点から面への観光開発事業を推進

広島県長笹地区を含む北広島町にアルベルゴ・ディフーズ（分散型の宿泊施設）を構築し、多くの国内外の観光客に対して北広島町を「安全・安心な観光地」「今訪れるべき場所」として認知させる観光開発事業を推進している。将来的には、広島県西部の太田川流域の地域とも連携し、広島県の中山間地域の魅力を再編集することで、地域の付加価値を向上させていくことを計画している。北広島町長笹地区が持つ里山の景観、農地、空き家、食文化等を活用した付加価値の高いサービス・商品開発に取り組む。



日本のアルベルゴ・ディフーズ

需要獲得

サービス